

令和7年度岩国市地域公共交通運賃協議会（いわくにバス予約乗合バス）

日時：令和7年12月22日(月)14:00～

場所：岩国市役所32会議室

次 第

1 開 会

2 議 事

いわくにバス株式会社が運行する予約乗合バス（オンデマンドバス）の運賃の設定について

3 閉 会

議 事 録

発言者	発言要旨
事務局	<p>会長の秋友が諸事情により本日欠席のため、本日の会長は代理として市交通政策課班長の吉岡となる旨を説明。</p> <p>また、本日の出席者は、委員の過半数を超えていることから、岩国市地域公共交通運賃協議会規約第5条第1項に定める開会要件を満たしていることを報告。</p> <p>議題内容について「資料1」に沿って説明 ～～内容説明～～</p> <p>当デマンドバスの運賃設定の根拠について、いわくにバスへ説明を依頼</p>
いわくにバス	<ul style="list-style-type: none">・いわくにバスの路線バス事業のキロあたりコストは概ね250～300円程度・岩国駅と室の木台エリアは距離が約3キロ程度であり、2～3名の乗車があれば採算が取れると見込みこの度の運賃を設定した。・ただし、実際には1名の利用しかなく採算維持は厳しい状況・全国的にはオンデマンドバスの運賃は200～300円程度・該当エリアは定期路線バスでも利用者が少ないことをふまえて価格決定をした・運行の検討開始時点で最低賃金の引き上げが続くなど、物価上昇の兆しがあったこ

	<p>とから、長く続けられる運賃を意識して設定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・また、このたびのエリア拡大をすることで、エリアの端から端まで利用しても定期路線バスとの運賃差が出ないような運賃とした。 ・「ワンコイン」ということも意識している。 ・オンデマンドバスのシステム運営会社は全国各地の状況を知っており、該当社からも「地方部で利用が少ないことをふまえると妥当な価格ではないか」とご意見をいただいている。
事務局	資料の7ページ・8ページのタクシー協会からの要望書に対して、いわくにバスへ回答を依頼
いわくにバス	<ul style="list-style-type: none"> ・現在運行しているオンデマンドバスの実績は、月に1件程度でいずれも1名での利用となっており、利用状況は低迷している。 ・この度オンデマンド運行を拡大するエリアについては、そもそも定時定路線のバス利用が少ないエリアであることから、デマンド化されてもタクシーの需要には影響はないと考えている。 ・現時点では、今後において運賃を変更する予定はない。 ・オンデマンドバスの運行データについては、定期的に当社から市交通政策課へ共有していることから、データ共有は市からタクシー協会へ送付いただきたい。 ・11月17日開催の交通会議時における当オンデマンドバスの運行にかかる資料のベースは当社が作成したが、その後事務局において修正が加えられた経緯がある。これがなければ、こうしたタクシー協会からの要望もでなかったのではと感じている。
委員	タクシー協会から意見書の提出があり、その後市としてタクシー協会とこの意見について協議をされた経緯はありますか。
事務局	意見書を受け取った後のタクシー協会との協議では、意見書にも記載があるように協会としては、当デマンドバスの運行に対し、現在の運賃案を含むご提案の仕様であれば協力していきたいとお聞きしている。
委員	<p>バスの減便等が続いている中で、地域住民の買い物や通院での移動は、行きはバス、帰りは荷物が多いのでタクシーといった利用をよく聞く。</p> <p>公共交通を利用する者にとって、当デマンドバスは、明日以降の予定が立てば、便利な面もあると感じる。</p>
事務局	当デマンドバスを展開するエリアについては、現時点で定時定路線バスの運行が少ないエリアであることから、事前に乗車予約をいただければ、乗車いただける便数も現在よりは多くなることから、利便性は向上すると考えている。
会長	議題について事務局の提案どおり承認することで異議はありますか。

委員	異議なし。
会長	異議なしと認め、これを決定とする。 15 : 03 閉会